

物部川水系物部川の渇水対応について
～永瀬ダムからの補給量調整を終了しました～

- 物部川流域では、少雨傾向が続き、永瀬ダムの貯水率が低下していたことから、各利水者の協力のもと、合同堰及び統合堰の水利流量を自主節水しそれに伴い永瀬ダムからの補給量も調整したところです。
- 3月15日頃からの降雨により、17日9時時点の永瀬ダムの貯水率が約82%まで回復したことから、各利水者と協議を行い、3月17日12時より永瀬ダムからの補給量調整を終了しました。

○経過

日時	節水率		【参考】 永瀬ダム 貯水率
	合同堰 (3.01m ³ /s)	統合堰 (2.98m ³ /s)	
令和6年12月11日12時～	30%	30%	約46%
令和7年2月25日12時～	50%	50%	約52%
令和7年3月9日17時～	30%	30%	約78%
令和7年3月17日12時～	0%	0%	約82%

○永瀬ダム状況(3月17日午前9時現在)

貯水量:23,066千m³、貯水位:約193.0m

【問い合わせ先】

物部川渇水調整協議会

国土交通省 四国地方整備局 (○:主な問い合わせ先)

高知河川国道事務所 (物部川渇水調整協議会 事務局)

電話 088-833-0111(代表)

○事業対策官

河川管理課長

みやじ けんいち
宮地 憲一

やまだ かずひろ
山田 和弘